

2016年度

学生募集要項

推薦入試(公募制・指定校)

一般入試(A日程前期・A日程後期・B日程)

大学入試センター試験利用入試(A日程・B日程・C日程)

以下の別添書類が同封されていることを確認してください。

入学志願票

計6部

推薦入試
一般入試(A日程前期)
一般入試(A日程後期)
一般入試(B日程)午前の部
一般入試(B日程)午後の部
大学入試センター試験利用入試

出願用封筒

計5部

推薦入試
一般入試(A日程前期)
一般入試(A日程後期)
一般入試(B日程)
大学入試センター試験利用入試

連絡カード

1シート



宮城学院女子大学

Contents

アドミッションポリシー	01	大学入試センター試験利用入試	
募集定員	02	(A日程・B日程・C日程)	20
試験日程一覧	02	「合否照会」システムの利用方法	23
出願手続の流れ	03	高等学校等コード表	24
入学検定料	04	納付金額	26
公募制推薦入試	06	入学志願票記入例	27
指定校推薦入試	09	音楽科専門試験要項	29
一般入試(A日程前期)	10	所定様式(綴込)	推薦書(指定校/公募制) 音楽科曲目届出票
一般入試(A日程後期)	14		
一般入試(B日程)	17	試験場案内図(地方試験場案内含む)	37

お知らせ

2015年5月公表の「2016年度入試ガイドブック」p4に掲載している、一般入試(A日程前期)の試験科目・配点・試験時間において、音楽科専門試験の配点が200点とありますが、正しくは300点です。お詫びして訂正いたします。

東日本大震災により被災された受験生に対する入学検定料免除措置について

【対象】

2011年3月に発生した東日本大震災において被災した2016年度入試受験生で、以下のいずれかに該当する方

- (A) 主たる家計維持者が死亡した場合(行方不明も含む)
- (B) 申請時のお住まいが仮設住宅(みなし仮設住宅を含む)の場合
- (C) 申請時に主たる家計維持者が所有する自宅家屋が、福島原発事故に伴う避難指示または避難勧告により、引き続き当該家屋に居住することができず長期(3か月以上)にわたって避難している場合

【申請方法】

申請書を本学ホームページからダウンロードして必要事項を記入し、証明書を添付して、それぞれの入試の出願期間に出願書類に同封して郵送してください。その際、入学検定料の振り込みは必要ありません。

【申請書類】

- 申請書(本学ホームページからダウンロード。ダウンロードできない場合は郵送しますので入試広報担当までご連絡ください)
 - 証明書
 - (A)に該当する方:死亡診断書またはそれに代わる証明書類
 - (B)に該当する方:仮設住宅もしくはみなし仮設住宅に居住していることがわかる証明書類
 - (C)に該当する方:当該区域から避難もしくは転居したことがわかる証明書類
- ※証明書類は、市町村など公的機関が発行したものに限る。なお、申請書類として提出の際はコピーでも可。

【申請期間】

各入試の出願期間に、出願書類に同封して郵送してください。

なお、出願締切日を過ぎて申請されたものについては、受理しかねますのでご注意ください。

【結果通知】

- 申請内容が認められたものについては、受験票発送後に改めて特別措置決定通知を送付します。
- 申請内容が認められないものについては別途ご連絡しますので、直ちに入学検定料を振り込んでください。入金が確認でき次第、受験票を発送いたします。

【その他】

- 同日程の入学試験に併願する場合、それぞれの出願書類に申請書を同封してください。
- 一度検定料免除が認められた場合、2016年度入試の全日程に適用しますので、決定通知は大切に保管してください。決定後、新たに別日程の入試に出願する場合は、決定通知のコピーを同封してください。

アドミッションポリシー

宮城学院女子大学 アドミッション・ポリシー

本学は、キリスト教に基づく人格教育とリベラルアーツ教育を基盤とし、人類の福祉と世界の平和への貢献を目指す人材の養成を教育目的としています。その目的の実現のため、真理への探究心が強く、自分の夢に向かってチャレンジスピリットを持ち、地域社会や人類全体の福祉に貢献しようとする意欲のある人を求めています。

現代ビジネス学部

現代ビジネス学科

現代ビジネス学科は、東北・宮城をはじめとする国内外の産業界の発展に貢献できる、豊かな発想力と想像力、そして確かな実践力を備えた人材を育成します。地域のさまざまな企業などで活躍することをめざす人、地域の資源(ヒト、モノ、コト)を活用して新たな価値を生み出すことに意欲的な人、地域のビジネスをグローバルな視点から捉え、地域の価値を世界に発信したいと思う人を求めます。

教育学部

教育学科 幼児教育専攻

幼児教育専攻では、乳幼児期の子どもの発達を理解し、実践できる教育のスペシャリストを養成します。一人ひとりの子どもの今に寄り添い、常に子どもたちの最善の利益をめざし、具体的な実践を通して、さまざまな問題解決に取り組もうとする意欲的な人、子どもたちの未来に関わることに責任と誇りを持ち、共に成長することに喜びを持って取り組もうとする人を歓迎します。

教育学科 児童教育専攻

児童教育専攻では、子どもの成長・発達を深く理解し、幅広い教養と教科に関する高い専門性を兼ね備えた指導力のある教育のスペシャリストを養成します。子どもが主体的・協働的に学ぶ授業を展開できる実践的指導力の育成を図ります。子どもの心身の発達に関心を持ち、子どもの人格形成に大きな影響を及ぼす教育という営みを探究することに強い意欲を持っている人を歓迎します。

教育学科 健康教育専攻

健康教育専攻は、子ども一人ひとりの多様な発達課題(健康ニーズ)を把握し、養護教諭や保健体育の教員、スポーツ関係者として、子どもの可能性を大切に育むことができるスペシャリストの養成をめざしています。子どもの健康課題や人間の体と心に関心を持ち、子どもの発達と成長を支援していくことのできる教育実践者として、学校や社会に積極的に関わってほしい人、意欲的に学び、挑戦する人を歓迎します。

生活科学部

食品栄養学科

食を通して私たちの健康を支える管理栄養士、栄養教諭などを養成しています。そのため、食と健康への問題意識が高く、化学と生物に関心のある人、そして人とのコミュニケーションを通じた仕事をしていきたい人を求めています。「化学の基礎」や「生物の基礎」に加えて、「化学」の「物質の変化や平衡」や「有機化合物」の範囲をよく学んでおくと、大学での学修に役立ちます。

生活文化デザイン学科

生活文化デザイン学科は、環境、文化、社会の視点から生活を総合的に捉え、次世代のライフスタイルをデザイン提案できる人材を育成します。基礎的な科目を中心に地理公民、理科など幅広い興味を持って勉学に励み、大学において、家族、衣食住などの生活、経済、環境、それらの歴史と文化、建築・インテリアなどのデザインを学び、社会で活かせる実践力を見につけたい人を歓迎します。

学芸学部

日本文学科

日本文学科では、読書を楽しむ、ことばに強い関心を抱くと共に、高校での「国語」の授業などを通して文学全般に関する基礎知識を身につけられている方を求めています。日本文学や日本語の歴史と現在を学ぶことを通じて専門的知識を修得したいと考えている方を歓迎します。

英文学科

英文学科では英語に対する強い関心と興味を持ち、英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲のある人、英語運用能力を高めたいと考えている人を求めています。また、英語や英米文学・文化を専門的に学ぶことにより、多様化する社会において必要とされる客観的かつ複眼的な視点を身につけ、自分の考えを英語で発信しながら、日本と外国との架け橋になることをめざしている人を歓迎します。

人間文化学科

人間文化学科では、日本史・東洋史・西洋史・美術史という歴史学の主要領域と、アジア・ヨーロッパの文化や社会を多角的に学ぶ地域研究とを修めることができます。これらの基礎となる社会科の諸科目や英語などの外国語を高校で履修し、上記分野に関心のある学生を求めています。日本と世界のさまざまな問題について真剣に考察し、解決法を模索したいと考えている方を歓迎します。

心理行動科学科

実証と実践に重点を置いて心理学を学ぶことで、心理学の専門家になるだけでなく、客観的に考える力、的確に表現する力の獲得をめざします。人間の心や行動に関心を持ち、自ら積極的に知識や経験を積み上げる意欲ある人を求めます。心理学は文科系、理科系どちらの要素も合わせ持つ学問ですから、高校で履修したあらゆる科目を活かすことができます。

音楽科

専門性が高い音楽教育は、毎日の反復練習といった“努力の積み重ね”が必要であり、豊富な音楽経験が必要になってきます。それらを大学での専門教育で高めていきます。音楽の技術や経験といった“音楽力”はもちろん、一人の魅力あふれる人間として生きていける“人間力”を高めていきたいと考える人を求めています。

募集定員

学部	学科	入学定員	AO入試	推薦入試(注2)	一般入試			大学入試センター試験利用入試			
					A日程		B日程	A日程	B日程	C日程	
					前期	後期					
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	95名	5名	45名	22名	10名	4名	5名	2名	2名	
教育学部	教育学科	幼児教育専攻	90名	5名	45名	18名	9名	4名	5名	2名	2名
		児童教育専攻	50名	5名	20名	8名	4名	4名	5名	2名	2名
		健康教育専攻	30名	5名	15名	3名	1名	2名	2名	1名	1名
生活科学部	食品栄養学科	100名	—	50名	26名	13名	4名	5名	2名	—	
	生活文化デザイン学科	60名	5名	30名	8名	4名	4名	5名	2名	2名	
学芸学部	日本文学科	100名	5名	50名	22名	10名	4名	5名	2名	2名	
	英文学科	70名	5名	35名	12名	5名	4名	5名	2名	2名	
	人間文化学科	70名	5名	35名	12名	5名	4名	5名	2名	2名	
	心理行動科学科	60名	5名	30名	8名	4名	4名	5名	2名	2名	
	音楽科(注1)	25名	4名	12名	3名	—	2名	2名	1名	1名	

(注1) 音楽科は、器楽コース(ピアノ、オルガン、ヴァイオリン・ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン)、声楽コース、作曲コースがあります。

(注2) 推薦入試の募集定員には、指定校推薦入試および併設の宮城学院高等学校からの推薦入試を含みます。

試験日程一覧

	出願期間	選考日・試験日	合格発表	入学手続
公募制推薦入試 指定校推薦入試	2015年10月30日(金) ～11月5日(木)必着	2015年11月14日(土)	2015年11月19日(木)	2015年11月24日(火) ～11月30日(月)
一般入試 (A日程前期)	2016年1月4日(月) ～1月21日(木)必着	2016年2月4日(木) ※音楽科専門試験は 2016年2月3日(水)	2016年2月9日(火)	第一次手続 2016年2月10日(水) ～2月16日(火) 第二次手続 2016年2月25日(木) ～3月8日(火)
一般入試 (A日程後期)	2016年2月1日(月) ～2月13日(土)必着	2016年2月18日(木)	2016年2月24日(水)	2016年2月25日(木) ～3月8日(火)
一般入試 (B日程)	2016年2月22日(月) ～3月1日(火)必着	2016年3月8日(火)	2016年3月11日(金)	2016年3月14日(月) ～3月22日(火)
大学入試センター 試験利用入試 (A日程)(注3)	2016年1月4日(月) ～1月21日(木)必着	音楽科専門試験は 2016年2月3日(水)	2016年2月9日(火)	第一次手続 2016年2月10日(水) ～2月16日(火) 第二次手続 2016年2月25日(木) ～3月8日(火)
大学入試センター 試験利用入試 (B日程)(注3)	2016年2月22日(月) ～3月1日(火)必着	音楽科専門試験は 2016年3月8日(火)	2016年3月11日(金)	2016年3月14日(月) ～3月22日(火)
大学入試センター 試験利用入試 (C日程)(注3)	2016年3月9日(水) ～3月17日(木)必着	音楽科専門試験は 2016年3月22日(火)	2016年3月23日(水)	2016年3月24日(木) ～3月28日(月)

(注3) 大学入試センター試験利用入試に出願する場合は、事前に大学入試センターに出願し、2016年1月16日(土)・17日(日)に行われる大学入試センター試験を受験してください。

出願手続の流れ

高等学校から受領

- 調査書・合格成績証明書(高等学校卒業程度認定試験合格者・大学入学資格検定合格者)など
- 高等学校長の推薦書(推薦入試の場合)

出願書類の記入

- 入学志願票(A票)～(E票)
- 連絡カード

金融機関窓口または コンビニエンスストアにて 入学検定料納入

- 金融機関窓口で納入の場合＝入学志願票(C票)に金融機関収納印があることを確認
- コンビニエンスストアで納入の場合＝入学志願票(C票)に収納証明書を貼り付ける

出願書類の点検・封入

- 入学志願票(A票)～(C票)
 - 調査書・合格成績証明書(高等学校卒業程度認定試験合格者・大学入学資格検定合格者)など
 - 連絡カード
 - 音楽科専門試験曲目届出票(音楽科出願者のみ)
 - 高等学校長の推薦書(推薦入試の場合)
 - 志望理由書(推薦入試出願者で出願時に既に高校を卒業している方のみ)
- ※「AO入試(二次選考)」不合格の方が「推薦入試」ならびに「一般入試(A日程前期)」「一般入試(A日程後期)」で再度同一学科(専攻)を受験する場合は、AO入試の受験票を同封してください。
- ※「推薦入試」不合格の方が「一般入試(A日程前期)」「一般入試(A日程後期)」で再度同一学科(専攻)を受験する場合は、推薦入試の受験票を同封してください。
- ※「一般入試(A日程前期)」不合格の方が「一般入試(A日程後期)」で再度同一学科(専攻)を受験する場合は、一般入試(A日程前期)受験票を同封してください。

出願書類の送付

必ず簡易書留で送付(本学窓口では取り扱いません)

注意

- 出願後に学科を変更することはできません。
- 指定校推薦入試で、同じ高等学校から複数名出願する場合は、高等学校でとりまとめて郵送していただきますようお願いいたします。その場合は上記に準じて受験生ごとに「願書送付用封筒」に入れて、郵送してください。
- 一般入試(B日程)で、午前の部と午後の部の両方に志願する場合は、必要書類をそれぞれ作成し、所定の封筒で一括郵送してください。
- 本学所定の書類は、試験別に様式が異なりますので、間違いのないよう使用してください。
- 大学入試センター試験利用入試の出願書類は、A日程・B日程・C日程共通のものが1部のみ封入されています。1つの入試でしか使用できませんので、再受験等の場合は、あらためて学生募集要項(願書)取り寄せてください。

入学検定料

支払方法

入学検定料の金額は、各入試のページをご確認ください。

いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

金融機関窓口で納入する場合

本学所定の振込用紙(入学志願票のA～E票)で金融機関窓口にて振込んでください。ATM(現金自動預け払い機)は使用しないでください。必ず「金融機関収納印」が押印されていることを確認してください。

入学志願票(D票)は各自で保管してください。

コンビニエンスストアで納入する場合

全国の「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」「サークルK」「サンクス」から24時間納入が可能です。納入方法はコンビニエンスストアによって異なります。「入学検定料支払方法のご案内」(P.05)を必ずご確認ください。

コンビニエンスストアの端末で画面の指示に従って必要事項を入力し、端末での申込みが完了したら、30分以内にレジにてお支払いください。お支払い後に発行される「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」を受け取り、『収納証明書』部分を切り取って、必要事項を記入した入学志願票(C票)の指定箇所に貼付して入学志願票(A票)～(C票)を提出してください。入学志願票(D票)と(E票)の記入・提出は不要です。

端末での申込み完了後30分以内にお支払いを完了しない場合は、入力情報が自動的にキャンセルされますのでご注意ください。

再受験を希望する方で、同一学科(専攻)以外の学科(専攻)に出願する場合、コンビニエンスストアの端末方法は通常の方法と異なります。不明な点は入試広報担当までお問い合わせください。

金融機関窓口およびコンビニエンスストアでの支払取扱期間

入試区分	取扱期間	出願期間
推薦入試 (公募制・指定校)	2015年10月1日(木)～11月5日(木)	2015年10月30日(金)～11月5日(木)
一般入試 (A日程前期)	2015年12月1日(火)～2016年1月21日(木)	2016年1月4日(月)～1月21日(木)
一般入試 (A日程後期)	2016年1月4日(月)～2016年2月12日(金)	2016年2月1日(月)～2月13日(土)
一般入試 (B日程)	2016年2月1日(月)～2016年3月1日(火)	2016年2月22日(月)～3月1日(火)
大学入試センター試験利用 入試A日程	2015年12月1日(火)～2016年1月21日(木)	2016年1月4日(月)～1月21日(木)
大学入試センター試験利用 入試B日程	2016年2月1日(月)～2016年3月1日(火)	2016年2月22日(月)～3月1日(火)
大学入試センター試験利用 入試C日程	2016年3月1日(火)～2016年3月17日(木)	2016年3月9日(水)～3月17日(木)

入学検定料支払方法のご案内

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1
お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi **MINI STOP Loppi**

<http://www.lawson.co.jp> <http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。




「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニに。
FamilyMart **Famiポート**

<http://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「**申込・請求(学び・教育)**」よりお申込みください。



申込・請求
↓
学び・教育
↓
各種(入学検定料等)お支払いサービス

Circle K Sankus **Kstation**

<http://www.circleksunkus.jp>

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。

TOP画面の「**学び・申込**」よりお申込みください。



「学び・申込」
↓
各種(入学検定料等)のお支払い

宮城学院女子大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票 / 申込券 / 受付票**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

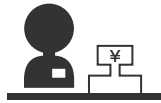
2
お支払い

コンビニのレジでお支払いください。

- 端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、Famiポート)または「受付票」(Kステーション)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**
- お支払い後は「取扱明細書」(マルチコピー機、Kステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi、Famiポート)を受け取ってください。

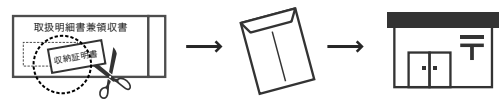
*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料が5万円未満	432円
	入学検定料が5万円以上	648円



3
出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、**入学志願票(C票)**の所定の箇所に貼り付けてください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【入試に関するお問合わせ先】 宮城学院女子大学 教育研究支援グループ入試広報担当
TEL 022-279-5837 (受付時間) 月曜～金曜 9:00～17:00 土曜 9:00～12:00 *日曜・祝日を除く
【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <http://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

公募制推薦入試

出願資格

次の条件を満たす女子で、出身高等学校長が適当と認めて推薦し、合格の際には本学(志望学科)への入学が確実な方とします。

①2016年3月高等学校卒業見込みの方。

教育学科(幼児教育専攻)、英文学科、人間文化学科、心理行動科学科の場合は、高等学校を卒業した方で、本学入学時に卒業後5年以内の方の出願を認めます。ただし、出願時において大学・短期大学に在籍中の方を除きます。

②次の各学科の要件を満たしている方。

学部	学科	評定平均値	高等学校での履修要件等
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	3.5以上	なし
教育学部	教育学科 幼児教育専攻		
	教育学科 児童教育専攻		
	教育学科 健康教育専攻		
生活科学部	食品栄養学科		理科のうち、「化学基礎」、「化学」、「生物基礎」、「生物」から6単位以上修得(修得見込み含む)していること。(注4)
	生活文化デザイン学科		
学芸学部	日本文学科		なし
	英文学科		
	人間文化学科		
	心理行動科学科		
	音楽科		

(注4)この要件を満たさない場合、一部関連する科目の単位の振替を認める場合があります。詳しくは、入試広報担当にお問い合わせください。

出願期間

2015年10月30日(金)～11月5日(木) 必着

出願書類

次の書類を所定の封筒に入れて簡易書留で本学に郵送してください。(本学窓口への持参は不可)

①入学志願票 (A票)～(C票)	本学所定の用紙を用い、金融機関窓口またはコンビニエンスストアで入学検定料を振込み「金融機関収納印」を受けたもの、または「収納証明書」を貼付したもの。 なお、音楽科に出願する方は「音楽科専門試験曲目届出票」(本学所定の用紙)を提出してください。
②写真 (縦4cm×横3cm 1枚)	白黒・カラーとも可。出願日前3ヶ月以内に撮影し、正面を向いて上半身無帽のもの。写真裏面に高校名と氏名を記入し、写真票(C票)に貼付してください。 ※試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影のこと。
③高等学校長の推薦書	本学所定の用紙。
④調査書	出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封されたもの。
⑤連絡カードI・II (1セットのみ)	本学所定の用紙:住所・氏名等を明記のこと。
⑥志望理由書 (1,000字以内)	出願時に既に高校を卒業されている方のみ。 (市販のA4版400字詰原稿用紙を使用)

入学検定料

30,000円 ※入学検定料の支払方法および支払取扱期間は、P.04～05を参照してください。

「AO入試(二次選考)」で不合格となり、「推薦入試」で同一学科(専攻)に出願する場合に限り、入学検定料(30,000円)を免除します。この場合は「AO入試」出願時の受験票を他の出願書類と一緒に送付してください。

※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票について

受験票は願書受付完了後、本人宛に送付します。試験の2日前になっても受験票が届かない場合は必ず入試広報担当にお問い合わせください。

試験日程

2015年11月14日(土) 受付9:00～(音楽科受験生は9:30までに受付を済ませてください)

時間割(面接および音楽科専門試験の終了時間はおおよその目安です)

現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	9:45～10:00 注意事項の 説明	10:00～11:00 「小論文」	12:30～15:30「面接」
教育学部	教育学科 幼児教育専攻		10:00～11:30 「小論文」	12:30～16:00「面接」
	教育学科 児童教育専攻		10:00～11:30 「小論文」	12:30～15:30「面接」
	教育学科 健康教育専攻		10:00～11:30 「小論文」	12:30～15:30「面接」
生活科学部	食品栄養学科		10:00～11:30 「小論文」	12:30～16:00「面接」
	生活文化デザイン学科		10:00～11:00 「小論文」	11:30～14:30「面接」
学芸学部	日本文学科		10:00～11:00 「小論文」	12:00～15:30「面接」
	英文学科		10:00～11:00 「小論文」	11:30～14:00「面接」
	人間文化学科		10:00～11:00 「小論文」	12:30～15:30「面接」
	心理行動科学科		10:00～11:00 「小論文」	12:30～15:30「面接」
	音楽科		10:00～16:00 「音楽科専門試験」(注5)「面接」	

(注5)弦楽器、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参してください。ただし、本学のコントラバスの使用を希望する場合は、「音楽科専門試験曲目届出票」の該当欄に○をつけてください。

オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合は、本学のオルガンで練習することができます。

試験場 本 学

選考方法

学部	学科	選考方法	小論文・音楽科専門試験	
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	・書類選考 ・小論文 ・面接	小論文(800字程度) グラフや表の作成を求める場合がある	60分
教育学部	教育学科 幼児教育専攻		小論文(800字程度)	90分
	教育学科 児童教育専攻		小論文(800字程度)	90分
	教育学科 健康教育専攻		小論文(800字程度)	90分
生活科学部	食品栄養学科		化学的・生物的事象についての解説と実験データをもとに客観的思考力を問う形式(600～800字程度)	90分
	生活文化デザイン学科		小論文(800字程度)	60分
学芸学部	日本文学科		小論文(800字程度)	60分
	英文学科		英文の内容を日本語で要約し、英文内容についての意見を書く(400字程度)(注6)	60分
	人間文化学科		小論文(800字程度)	60分
	心理行動科学科		小論文(800字程度)	60分
	音楽科	・書類選考 ・音楽科専門試験 ・面接	音楽科専門試験要項(P.29)参照	

(注6)英和辞典使用可。ただし、電子辞書等は不可。

- 書類選考は調査書の評定を重視します。
- 原則として、書類選考30%、小論文(音楽科の場合は専門試験)50%、面接20%に換算し、それらの総合点で選考します。

受験上の注意

持参するもの

- ・受験票
- ・筆記用具(鉛筆、消しゴム)
- ・時計《携帯電話等は使用不可》
- ・英和辞典《電子辞書等は使用不可》(英文学科を受験する場合)

入室時間

- ・試験室には試験開始時刻15分前までに入室してください。
- ・試験開始後20分を経過してからの入室は原則として認められません。
- ・公共交通機関の遅れなど、不可抗力によって遅刻する場合は、入試広報担当に連絡してください。

その他

- ・試験室ではすべて試験監督者の指示にしたがってください。
- ・昼食は学生食堂を利用することもできますが、なるべく持参してください。
- ・上履きは必要ありません。
- ・試験会場の下見はできません。
- ・不正行為等を行った場合は失格となります。

合格発表**2015年11月19日(木) 13:30(予定)**

発表日当日、高等学校長および本人宛に速達郵便で結果を発送します。

また、遠隔地の受験生への便宜を考慮した補助的な手段として、電話・インターネットによる「合否照会システム」も利用できますが(P.23参照)、正式には「選考結果通知書」でご確認ください。

(本学への電話による問い合わせには一切応じられません)

入学手続**2015年11月24日(火)～11月30日(月)**

上記の期間内に「入学時納付金(P.26参照)」を銀行窓口で一括納入してください。ATM(現金自動預け払い機)は使用しないでください。

入学手続の詳細については「選考結果通知書」とともに送付する「入学手続要項」に従ってください。

推薦入試合格者に対する入学前学習課題について

本学では、推薦入試合格者に対して、大学入学後の学習にスムーズに適応していただけるよう、入学前の準備教育として学習課題を課しています。

12月中旬に送付しますので、指定の提出期日までに取り組んでください。

一般入試(A日程前期/A日程後期)再受験について

「推薦入試」で不合格となり、「一般入試(A日程前期)」「一般入試(A日程後期)」で同一学科(専攻)を再受験する場合には限り、1学科分の入学検定料(30,000円)を免除します。ただし、この場合には「推薦入試」の受験票が必要となりますので、受験票は紛失しないように大切に保管してください。

なお、「一般入試(B日程)」、「大学入試センター試験利用入試(A日程・B日程・C日程)」で再受験する場合は、あらたに入学検定料が必要になります。

指定校推薦入試**出願資格**

本学が指定する高等学校を2016年3月卒業見込みの女子で、出身高等学校長が適当と認めて特に責任を持って推薦し、合格の際には本学(志望学科)への入学が確実な方とします。

なお、詳細については学校長宛の通知をご覧ください。

選考方法

公募制推薦入試に準じます。(出願手続、選考日程も同じ)

一般入試 (A日程前期)

出願資格

次のいずれかに該当する女子とします。

- ①高等学校を卒業した方および2016年3月卒業見込みの方。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方および2016年3月修了見込みの方。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方および2016年3月31日までにこれに該当する見込みの方。

出願期間

2016年1月4日(月)～1月21日(木) 必着

出願書類

次の書類を所定の封筒に入れて簡易書留で本学に郵送してください。(本学窓口への持参は不可)

①入学志願票 (A票)～(C票)	本学所定の用紙を用い、金融機関窓口またはコンビニエンスストアで入学検定料を振込み「金融機関収納印」を受けたもの、または「収納証明書」を貼付したもの。 なお、音楽科に出願する方は「音楽科専門試験曲目届出票」(本学所定の用紙)を提出してください。
②写真 (縦4cm×横3cm 1枚)	白黒・カラーとも可。出願日前3ヶ月以内に撮影し、正面を向いて上半身無帽のもの。写真裏面に高校名と氏名を記入し、写真票(C票)に貼付してください。 ※試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影のこと。
③調査書または 出願資格を証明 する書類	受験する学科数にかかわらず、提出書類は1通とします <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業生(見込み者)および高等専門学校第3学年修了者(見込み者)の場合は「調査書」(出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封されたもの)。 ・大学入学資格検定合格者の場合は「合格成績証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格見込証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。 ・外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」。 ※上記に該当しない方は入試広報担当にお問い合わせください。
④連絡カードI・II (1セットのみ)	本学所定の用紙：住所・氏名等を明記のこと

入学検定料

出願学科数	1学科	2学科	3学科
入学検定料	30,000円	45,000円	60,000円

※教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。

※入学検定料の支払方法および支払取扱期間は、P.04～05を参照してください。

「AO入試(二次選考)」または「推薦入試」で不合格となり、「一般入試(A日程)」で同一学科(専攻)に出願する場合に限り、1学科分の入学検定料(30,000円)を免除します。この場合は「AO入試」「推薦入試」出願時の受験票を他の出願書類と一緒に送付してください。

※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票について

受験票は願書受付完了後、本人宛に送付します。試験の2日前になっても受験票が届かない場合は、必ず入試広報担当にお問い合わせください。

試験日程 2016年2月4日(木) 受付8:30～(地方試験場は9:00～)

10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～14:30
国語	外国語(英語)	日本史 世界史 地理 政治・経済 理科 数学

音楽科専門試験日程

試験日	試験時間	試験内容
2016年2月3日(水)	10:00～10:50	楽典
	11:20～	視唱
	13:00～	聴音(声楽コースを除く)
	14:00～(予定)	専攻実技 副科ピアノ(ピアノ専攻、オルガン専攻を除く)

弦楽器専攻、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参してください。ただし、本学のコントラバスの使用を希望する場合は、「音楽科専門試験曲目届出票」の該当欄に○をつけてください。

オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合は、本学のオルガンで練習することができます。

試験場

本学	宮城学院女子大学	仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1番1号
地方試験場	秋田	秋田県総合保健センター 秋田市千秋久保田町6番6号
	盛岡	岩手県民会館 盛岡市内丸13番1号
	郡山	郡山市労働福祉会館 郡山市虎丸町7番7号
	山形	大手門パルズ 山形市木の実町12-37

音楽科の試験場は本学のみとします。

1 試験複数学科併願制について

1日(2月4日)の試験で最大3学科まで併願することができます。(教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします)

なお、出願の際には併願学科の優先順位を付けていただきますが、選抜は出願学科ごとに行います。

併願する際には、下記の点に注意し、各出願学科の条件を満たすように科目選択してください。(音楽科の場合は音楽科専門試験もすべて受験しなければいけません。)

1時間目「国語」について

「国語」は3問出題され、うち1・2問目は各学科共通の現代文です。3問目は古文と現代文からの選択問題として出題されますが、日本文学科は古文が必須で、それ以外の学科は古文か現代文を選択することができます。

例1 日本文学科と人間文化学科を併願する場合	例2 現代ビジネス学科と英文学科を併願する場合
<ul style="list-style-type: none"> ● 古文を選択⇒両学科の要件を満たします ● 現代文を選択⇒日本文学科の選択問題の得点は0点となります 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代文と古文のいずれを選択しても構いません

2時間目「外国語(英語)」について

解答用紙はマークシート方式となります。

3時間目「日本史」「世界史」「地理」「政治・経済」「理科」「数学」の選択について

3時間目の試験科目は下表のとおり学科により異なりますが、複数学科を併願する受験生は、志願学科のすべての要件を満たすよう選択しなければなりません。

例1 食品栄養学科と生活文化デザイン学科を併願する場合 ●「理科」を選択⇒両学科の要件を満たします ●「政治・経済」を選択⇒食品栄養学科の入学者選抜対象とはなりません	例2 教育学科幼児教育専攻と音楽科を併願する場合 ●3時間目の選択科目試験を受験してください ●2016年2月3日(水)音楽科専門試験を必ず受験してください
--	---

なお、試験の際にはすべての科目の問題用紙・解答用紙が配布されますが、解答を記入する際は、自分が選択する科目の解答用紙であることを確認してください。

試験科目

学 科	試験科目	高校での該当科目	必須・選択の別と配点	試験時間
現代ビジネス学科 教育学科 幼児教育専攻 児童教育専攻 健康教育専攻 生活文化デザイン学科 日本文学科 英文学科 人間文化学科 心理行動科学科	国語	国語総合(漢文を除くが、日本文学科は古文必須)	必須(100点※日本文学科は200点)	10:00~11:00
	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	必須(100点※英文学科は200点)	11:30~12:30
	日本史	日本史B	いずれか1科目選択(100点)	13:30~14:30
	世界史	世界史B		
	地理	地理B		
	政治・経済	政治・経済		
	理科	化学基礎および生物基礎		
	数学	数学I・数学A		
食品栄養学科	国語	国語総合(漢文を除く)	必須(100点)	10:00~11:00
	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	必須(100点)	11:30~12:30
	理科	化学基礎および生物基礎	必須(100点)	13:30~14:30
音楽科	国語	国語総合(漢文を除く)	必須(100点)	10:00~11:00
	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	必須(100点)	11:30~12:30
	音楽科専門試験	音楽科専門試験要項(P.29参照)	必須(300点)(注7)	

(注7)表紙裏の「お知らせ」をご確認ください。

選抜方法

- ・原則として、試験教科・科目の総合点により選抜します。
- ・選択科目について、科目間で得点に開きがあった場合には、調整を行うことがあります。

受験上の注意

持参するもの

- ・受験票
- ・筆記用具(鉛筆、消しゴム)
※外国語の試験は、全問マークシート方式です。必ず鉛筆(HまたはHB)と消しゴムを持参してください。
- ・時計《携帯電話等は使用不可》

入室時間

- ・試験室には試験開始時刻15分前までに入室してください。
- ・試験開始後20分を経過してからの入室は原則として認められません。
- ・公共交通機関の遅れなど、不可抗力によって遅刻する場合は、入試広報担当に連絡してください。

試験科目

- ・試験科目のうち1科目でも受験しない場合は、入学者選抜の対象とはなりません。
- ・「国語」については、日本文学科を受験する場合は、古文を選択しなければなりません。現代文を選択した場合には、選択問題の得点を除いて選抜します。
- ・「外国語」については、解答用紙はマークシート方式となります。

その他

- ・試験室ではすべて試験監督者の指示にしたがってください。
- ・昼食は学生食堂(本学試験場のみ)を利用することもできますが、なるべく持参してください。
- ・上履きは必要ありません。
- ・試験会場の下見はできません。
- ・不正行為等を行った場合は失格となります。

合格発表

2016年2月9日(火) 13:30(予定)

発表日当日、合格者に速達郵便で発送します。

また、遠隔地の受験生への便宜を考慮した補助的な手段として、電話・インターネットによる「合否照会システム」も利用できますが(P.23参照)、正式には合格者に送付する「合格証」でご確認ください。

(本学への電話による問い合わせには一切応じられません)

入学手続

第一次手続期間	2016年2月10日(水)～2月16日(火)	入学金(入学申込金)を納入
第二次手続期間	2016年2月25日(木)～3月8日(火)	入学金を除く入学時納付金を納入

上記の期間内に「入学時納付金(P.26参照)」を銀行窓口で納入してください。ATM(現金自動預け払い機)は使用しないでください。

また、入学手続は上記のとおり2回に分けますが、第一次手続期間内に一括納入もできます。

入学手続の詳細については「合格証」とともに送付する「入学手続要項」にしたがってください。

期間内に入学手続をしない場合は、入学の意思がないものとみなします。

なお、入学手続を完了した後で入学辞退を希望する場合は、入学金を除く納付金を「入学辞退願書・授業料等返還願書」の申請にもとづき返還します。申請の期限は**2016年3月31日(木)必着**とします。

一般入試(A日程後期)

出願資格

次のいずれかに該当する女子とします。

- ①高等学校を卒業した方および2016年3月卒業見込みの方。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方および2016年3月修了見込みの方。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方および2016年3月31日までにこれに該当する見込みの方。

出願期間 2016年2月1日(月)～2月13日(土) 必着

出願書類

次の書類を所定の封筒に入れて簡易書留で本学に郵送してください。(本学窓口への持参は不可)

①入学志願票 (A票)～(C票)	本学所定の用紙を用い、金融機関窓口またはコンビニエンスストアで入学検定料を振込み「金融機関収納印」を受けたもの、または「収納証明書」を貼付したもの。
②写真 (縦4cm×横3cm 1枚)	白黒・カラーとも可。出願日前3ヶ月以内に撮影し、正面を向いて上半身無帽のもの。写真裏面に高校名と氏名を記入し、写真票(C票)に貼付してください。 ※試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影のこと。
③調査書または 出願資格を証明 する書類	<ul style="list-style-type: none">・高等学校卒業生(見込み者)および高等専門学校第3学年修了生(見込み者)の場合は「調査書」(出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封されたもの)。・大学入学資格検定合格者の場合は「合格成績証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。・高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格見込証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。・外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」。
④連絡カードI・II (1セットのみ)	本学所定の用紙：住所・氏名等を明記のこと

入学検定料

30,000円 ※入学検定料の支払方法は、P.04～05を参照してください。

「AO入試(二次選考)」、「推薦入試」、「一般入試(A日程前期)」で不合格となり、「一般入試(A日程後期)」で同一学科(専攻)に出願する場合に限り、入学検定料(30,000円)を免除します。この場合は「AO入試」「推薦入試」「一般入試(A日程前期)」出願時の受験票を他の出願書類と一緒に送付してください。

※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票について

受験票は願書受付完了後、本人宛に送付します。試験の2日前になっても受験票が届かない場合は、必ず入試広報担当にお問い合わせください。

試験日程

2016年2月18日(木) 受付8:30～ 試験時間 10:00～12:00

試験科目

学 科	試験科目	高校での該当科目	必須・選択の別と配点	試験時間
現代ビジネス学科 教育学科 幼児教育専攻 児童教育専攻 健康教育専攻 生活文化デザイン学科 日本文学科 英文学科 人間文化学科 心理行動科学科	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	●現代ビジネス学科、生活文化デザイン学科、教育学科(幼児教育専攻・児童教育専攻・健康教育専攻)、人間文化学科、心理行動科学科 「国語」か「外国語」のどちらかを必ず選択し、左の残り7科目から1科目を選択(各100点) ●日本文学科 「国語」必須(200点) 左の残り7科目から1科目を選択(100点) ●英文学科 「外国語」必須(200点) 左の残り7科目から1科目選択(100点)	2科目 あわせて 120分 10:00～ 12:00
	国語	国語総合(漢文を除くが、日本文学科は古文必須)		
	日本史	日本史B		
	世界史	世界史B		
	地理	地理B		
	政治・経済	政治・経済		
	理科	化学基礎および生物基礎		
	数学	数学I・数学A		
食品栄養学科	理科	化学基礎および生物基礎	必須(200点)	
	外国語	コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II	いずれか1科目選択(100点)	
	国語	国語総合(漢文を除く)		
	数学	数学I・数学A		

「外国語」の解答用紙はマークシート方式となります。

「国語」は3問出題され、うち1・2問目は各学科共通の現代文です。3問目は古文と現代文からの選択問題として出題されますが、日本文学科は古文が必須で、それ以外の学科は古文か現代文を選択することができます。

試験場 本学

選抜方法

- ・原則として、試験教科・科目の総合点により選抜します。
- ・選択科目について、科目間で得点に開きがあった場合には、調整を行うことがあります。

併願について

学科特化試験のため、複数学科の併願はできません。

受験上の注意

持参するもの

- ・受験票
- ・筆記用具(鉛筆、消しゴム)
※英語の試験は、全問マークシート方式です。必ず鉛筆(HまたはHB)と消しゴムを持参してください。
- ・時計《携帯電話等は使用不可》

入室時間

- ・試験室には試験開始時刻15分前までに入室してください。
- ・試験開始後20分を経過してからの入室は原則として認められません。
- ・公共交通機関の遅れなど、不可抗力によって遅刻する場合は、入試広報担当に連絡してください。

試験科目

- ・試験科目のうち1科目でも受験しない場合は、入学者選抜の対象とはなりません。
- ・「国語」については、日本文学科を受験する場合は、古文を選択しなければなりません。現代文を選択した場合には、選択問題の得点を除いて選抜します。

その他

- ・試験室ではすべて試験監督者の指示にしたがってください。
- ・上履きは必要ありません。
- ・試験会場の下見はできません。
- ・不正行為等を行った場合は失格となります。

合格発表

2016年2月24日(水) 13:30(予定)

発表日当日、合格者に速達郵便で発送します。

また、遠隔地の受験生への便宜を考慮した補助的な手段として、電話・インターネットによる「合否照会システム」も利用できます(P.23参照)、正式には合格者に送付する「合格証」でご確認ください。

(本学への電話による問い合わせには一切応じられません)

入学手続

2016年2月25日(木)～3月8日(火)

上記の期間内に「**入学時納付金**(P.29参照)」を銀行窓口で一括納入してください。

ATM(現金自動預け払い機)は使用しないでください。

入学手続の詳細については「合格証」とともに送付する「**入学手続要項**」にしたがってください。

期間内に入学手続をしない場合は、入学の意思がないものとみなします。

なお、入学手続を完了した後で入学辞退を希望する場合は、入学金を除く納付金を「**入学辞退願書・授業料等返還願書**」の申請にもとづき返還します。申請の期限は**2016年3月31日(木)必着**とします。

一般入試(B日程)

出願資格

- ①～③のいずれかに該当する女子とします。
- ①高等学校を卒業した方および2016年3月卒業見込みの方。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方および2016年3月修了見込みの方。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方および2016年3月31日までにこれに該当する見込みの方。

出願期間 2016年2月22日(月)～3月1日(火) 必着

出願書類 次の書類を所定の封筒に入れて簡易書留で本学に郵送してください。(本学窓口への持参は不可)

①入学志願票 (A票)～(C票)	本学所定の用紙を用い、金融機関窓口またはコンビニエンスストアで入学検定料を振込み「金融機関収納印」を受けたもの、または「収納証明書」を貼付したもの。 なお、音楽科に出願する方は「音楽科専門試験曲目届出票」(本学所定の用紙)を提出してください。
②写真 (縦4cm×横3cm 1枚)	白黒・カラーとも可。出願日前3ヶ月以内に撮影し、正面を向いて上半身無帽のもの。写真裏面に高校名と氏名を記入し、写真票(C票)に貼付してください。 ※試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影のこと。
③調査書または 出願資格を証明 する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業者(見込み者)および高等専門学校第3学年修了者(見込み者)の場合は「調査書」(出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封されたもの)。 ・大学入学資格検定合格者の場合は「合格成績証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格見込証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。 ・外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」。
④連絡カードI・II (1セットのみ)	本学所定の用紙：住所・氏名等を明記のこと

※午前の部と午後の部の両方に出願する場合は、調査書または出願資格を証明する書類が2通必要です。

※午前の部で複数学科に出願する場合でも午後の部に出願しない場合には、調査書または出願資格を証明する書類は1通のみとなります。

入学検定料

午前の部	1学科 30,000円	2学科 45,000円	3学科 60,000円
午後の部	1学科 30,000円		

※入学検定料の支払方法は、P.04～05を参照してください。

※教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします。

※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票について

受験票は願書受付完了後、本人宛に送付します。試験の2日前になっても受験票が届かない場合は、必ず入試広報担当にお問い合わせください。

試験日程

2016年3月8日(火)

	受付開始	試験開始
午前の部	9:00	10:00
午後の部	12:30	13:30

試験科目

	学 科	試験科目	必須・選択の別と配点	試験時間
午 前 の 部	現代ビジネス学科 教育学科 幼児教育専攻 児童教育専攻 健康教育専攻 生活文化デザイン学科 日本文学科 英文学科 人間文化学科 心理行動科学科	・国語 (国語総合※漢文を除く、 日本文学科は古文必須) ・外国語 (コミュニケーション英語I、 II、III、英語表現I、II) ・小論文A (例:文章読解型) ・小論文B (例:資料総合分析型)	●現代ビジネス学科 「国語」「外国語」の2科目選択または小論文A・B の2つを選択(各科目100点) ●教育学科(幼児教育専攻・児童教育専攻・健康教 育専攻)、生活文化デザイン学科、人間文化学科、 心理行動科学科 左の4科目から2科目選択(各科目100点) (小論文A、Bの2つを選択することも可) ●日本文学科 「国語」必須(200点) 左の残り3科目から1科目選択(100点) ●英文学科 「外国語」必須(200点) 左の残り3科目から1科目選択(100点)	2科目 あわせて 120分
	食品栄養学科	・理科(化学基礎および生 物基礎) ・書類選考	理科科目試験(70%) 書類選考(30%) 書類選考は調査書の評定値を重視します	60分
午 後 の 部	音楽科	・音楽科専門試験(注8) ・書類選考	音楽科専門試験(P.29参照)(70%) 書類選考(30%) 書類選考は調査書の評定値を重視します	(注9)

(注8)弦楽器専攻、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参してください。ただし、本学のコントラバスの使用を希望する場合は、「音楽科専門試験曲目届出票」の該当欄に○をつけてください。

オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合は、本学のオルガンで練習することができます。

(注9)試験時間等については、願書受付後、受験票とともにお送りする資料でお知らせします。

試験場 本学

選抜方法

- ・原則として、試験教科・科目(食品栄養学科と音楽科は書類選考を含む)の総合点により選抜します。
- ・書類選考は調査書の評定を重視します。

併願について

午前の部は3学科まで併願することができます。(教育学科の各専攻は、それぞれ1学科とみなします)

午前の部と午後の部を併願することができます。

ただし、午後の部の食品栄養学科と音楽科との2学科を併願することはできません。

なお、出願の際には併願学科の優先順位を付けていただきますが、選抜は出願学科ごとに行います。

受験上の注意

持参するもの

- ・受験票
- ・筆記用具(鉛筆、消しゴム)
※外国語の試験は、全問マークシート方式です。必ず鉛筆(HまたはHB)と消しゴムを持参してください。
- ・時計《携帯電話等は使用不可》

入室時間

- ・試験室には試験開始時刻15分前までに入室してください。
- ・試験開始後20分を経過してからの入室は原則として認められません。
- ・公共交通機関の遅れなど、不可抗力によって遅刻する場合は、入試広報担当に連絡してください。

その他

- ・試験室ではすべて試験監督者の指示にしたがってください。
- ・昼食は学生食堂を利用することもできますが、なるべく持参してください。
- ・上履きは必要ありません。
- ・試験会場の下見はできません。
- ・不正行為等を行った場合は失格となります。

合格発表

2016年3月11日(金) 13:30(予定)

発表日当日、合格者に速達郵便で発送します。

また、遠隔地の受験生への便宜を考慮した補助的な手段として、電話・インターネットによる「合否照会システム」も利用できますが(P.23参照)、正式には合格者に送付する「合格証」でご確認ください。

(本学への電話による問い合わせには一切応じられません)

追加合格について

本学では追加合格候補者に対し、合格発表時に本人宛に速達郵便で通知します。

入学手続者数に欠員が生じた場合にのみ、成績順に追加合格候補者の中から追加合格者を決定し、追加合格者には、合格証および入学手続に必要な書類を速達で郵送します。

追加合格候補者の入学許可状況等についての問い合わせには一切応じられません。

入学手続

2016年3月14日(月)～3月22日(火)

上記の期間内に「入学時納付金(P.26参照)」を銀行窓口で一括納入してください。

ATM(現金自動預け払い機)は使用しないでください。

入学手続の詳細については「合格証」とともに送付する「入学手続要項」にしたがってください。

期間内に入学手続をしない場合は、入学の意思がないものとみなします。

なお、入学手続を完了した後で入学辞退を希望する場合は、入学金を除く納付金を「入学辞退願書・授業料等返還願書」の申請にもとづき返還します。申請の期限は2016年3月31日(木)必着とします。

大学入試センター試験利用入試(A日程・B日程・C日程)

※大学入試センター試験利用入試(A日程)においては、学業特待生の選考を行います。

出願資格

- ①～③のいずれかに該当し、かつ④に該当する女子とします。
- ①高等学校を卒業した方および2016年3月卒業見込みの方。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方および2016年3月修了見込みの方。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方および2016年3月31日までにこれに該当する見込みの方。
- ④平成28年度大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目を受験している方。(前年度の「大学入試センター試験」の成績は利用できません)

出願期間

A日程	2016年1月 4日(月)～1月21日(木) 必着
B日程	2016年2月22日(月)～3月 1日(火) 必着
C日程	2016年3月 9日(水)～3月17日(木) 必着 ※食品栄養学科は実施しません

出願書類

次の書類を所定の封筒に入れて簡易書留で本学に郵送してください。(本学窓口への持参は不可)

①入学志願票 (A票)～(C票)	本学所定の用紙を用い、金融機関窓口またはコンビニエンスストアで入学検定料を振込み「金融機関収納印」を受けたもの、または「収納証明書」を貼付したもの。所定の欄に大学入試センターから交付される「成績請求票」を必ず貼付してください。 なお、音楽科に出願する方は「音楽科専門試験曲目届出票」(本学所定の用紙)を提出してください。
②写真 (縦4cm×横3cm 1枚)	白黒・カラーとも可。出願日前3ヶ月以内に撮影し、正面を向いて上半身無帽のもの。写真裏面に高校名と氏名を記入し、写真票(C票)に貼付してください。 ※試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影のこと。
③調査書または 出願資格を証明 する書類	・高等学校卒業生(見込み者)および高等専門学校第3学年修了生(見込み者)の場合は「調査書」(出願日前3ヶ月以内に作成され、交付元で厳封されたもの)。 ・大学入学資格検定合格者の場合は「合格成績証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「合格成績証明書」、合格見込み者の場合は成績の記載された「合格見込証明書」。 なお、免除科目がある場合は「成績証明書」または「調査書」(履修した高等学校で発行)を提出してください。 ・外国において12年の課程を修了した方については「修了証明書」と「成績証明書」。 ※上記に該当しない方は入試広報担当にお問い合わせください。
④連絡カードI・II (1セットのみ)	本学所定の用紙：住所・氏名等を明記のこと

入学検定料 15,000円

※入学検定料の支払方法は、P.04～05を参照してください。

※いったん納入された検定料および提出された書類は、事由のいかんにかかわらず返還いたしません。

受験票(受理票)について

受験票(受理票)は願書受付完了後、本人宛に送付します。試験の2日前になっても受験票(受理票)が届かない場合は、必ず入試広報担当にお問い合わせください。

音楽科を受験する方は、音楽科専門試験日に平成28年度大学入試センター試験受験票と一緒に持参してください。

選抜方法

- ・選抜は、大学入試センター試験の結果に基づいて行われ、音楽科以外の学科については個別学力検査を行いません。
- ・音楽科については、大学入試センター試験の結果および本学独自に行う音楽科専門試験の成績により選抜します。
- ・原則として、各学科とも試験教科・科目の総合点により選抜します。

本学が指定する大学入試センター試験教科・科目と配点

学 科	試験科目	高校での該当科目	必須・選択の別と配点
現代ビジネス学科 教育学科 幼児教育専攻 児童教育専攻 健康教育専攻 生活文化デザイン学科 日本文学科 英文学科 人間文化学科 心理行動科学科	国語	国語総合(近代以降の文章)	必須 ●日本文学科を除く各学科(100点)
		国語総合(漢文を除く)	必須 ●日本文学科(150点)
	外国語	「英語」(リスニングの成績は利用しない)	必須 ●英文学科(200点) ●現代ビジネス学科、教育学科(幼児教育専攻・児童教育専攻・健康教育専攻)、生活文化デザイン学科、日本文学科、人間文化学科、心理行動科学科(100点)(注10)
	地理歴史・公民	「日本史B」「世界史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	左記から1科目選択(100点)(注11)
	数学	「数学I」「数学I・数学A」	
理科	「化学基礎」「生物基礎」「物理基礎」から2科目または「化学」「生物」「物理」から1科目		
食品栄養学科 ※C日程の実施なし	国語	「国語」(近代以降の文章)	必須(100点)
	外国語	「英語」 (リスニングの成績は利用しない)	必須(100点)(注10)
	理科	「化学基礎」「生物基礎」から2科目または「化学」「生物」から1科目	必須(100点)(注11)
音楽科	国語	「国語」(近代以降の文章)	必須(100点)
	外国語	「英語」 (リスニングの成績は利用しない)	必須(100点)(注10)
	地理歴史・公民	「日本史B」「世界史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	左記から1科目選択(100点)(注11)
	音楽科専門試験	音楽科専門試験要項(P.29)参照	必須(100点)

(注10)「英語」(センター試験では200点満点)は100点満点に換算します。

(注11)大学入試センター試験において、本学が指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の科目を採用します。

併願について

大学入試センター試験利用入試では複数学科(専攻)の受験はできません。

なお、一般入試と大学入試センター試験利用入試の両方への出願はできます。

試験日程

音楽科専門試験日程

試験場:本学

	試験日	試験内容
A日程	2016年2月 3日(水)	専攻実技 副科ピアノ (ピアノ専攻、オルガン専攻を除く)
B日程	2016年3月 8日(火)	
C日程	2016年3月22日(火)	

試験時間等については、願書受付後、受験票とともにお送りする資料でお知らせします。

弦楽器専攻、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参してください。ただし、本学のコントラバスの使用を希望する場合は、「音楽科専門試験曲目届出票」の該当欄に○をつけてください。

オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合は、本学のオルガンで練習することができます。

合格発表

A日程	2016年2月 9日(火) 13:30(予定)	発表日当日、合格者に速達郵便で発送します。 また、遠隔地の受験生への便宜を考慮した補助的な手段として、電話・インターネットによる「合否照会システム」も利用できますが(P.23参照)、正式には合格者に送付する「合格証」でご確認ください。 (本学への電話による問い合わせには一切応じられません)
B日程	2016年3月11日(金) 13:30(予定)	
C日程	2016年3月23日(水) 13:30(予定)	

追加合格について

本学では追加合格候補者に対し、合格発表時に本人宛に速達郵便で通知します。

入学手続き数に欠員が生じた場合にのみ、成績順に追加合格候補者の中から追加合格者を決定し、追加合格者には、合格証および入学手続きに必要な書類を速達で郵送します。

追加合格候補者の入学許可状況等についての問い合わせには一切応じられません。

入学手続

A日程	第一次手続	2016年2月10日(水)～2月16日(火)	入学金(入学申込金)を納入
	第二次手続	2016年2月25日(木)～3月 8日(火)	入学金を除く入学時納付金を納入
B日程(一括手続)		2016年3月14日(月)～3月22日(火)	入学時納付金を納入
C日程(一括手続)		2016年3月24日(木)～3月28日(月)	入学時納付金を納入

上記の期間内に「入学時納付金(P.26参照)」を銀行窓口で納入してください。ATM(現金自動預け払い機)は使用しないでください。

また、A日程の入学手続は上記のとおり2回に分けますが、第一次手続期間内に一括納入もできます。

入学手続の詳細については「合格証」とともに送付する「入学手続要項」にしたがってください。

期間内に入学手続をしない場合は、入学の意思がないものとみなします。

なお、入学手続を完了した後で入学辞退を希望する場合は、入学金を除く納付金を「入学辞退願書・授業料等返還願書」の申請にもとづき返還します。申請の期限は**2016年3月31日(木)**必着とします。

学業特待生の選考について

※大学入試センター試験利用入試(A日程)のみ実施します。

成績優秀な新生に授業料半額相当を給付する制度です(返済の必要はありません)。

次の3項目すべてを満たす方が対象となります。

- ①本学が指定する科目の合計得点率70%以上
- ②各学科の上位で合格
- ③入学手続において一括または第一次手続を完了

本学において総合的な選考を行い、特待生候補者となった方には、本人に文書でお知らせします。

「合否照会」システムの利用方法

本システムは、合格発表の補助的手段として運用するもので、本学より送付する「選考結果通知書」または「合格証」をもって正式な通知といたします。

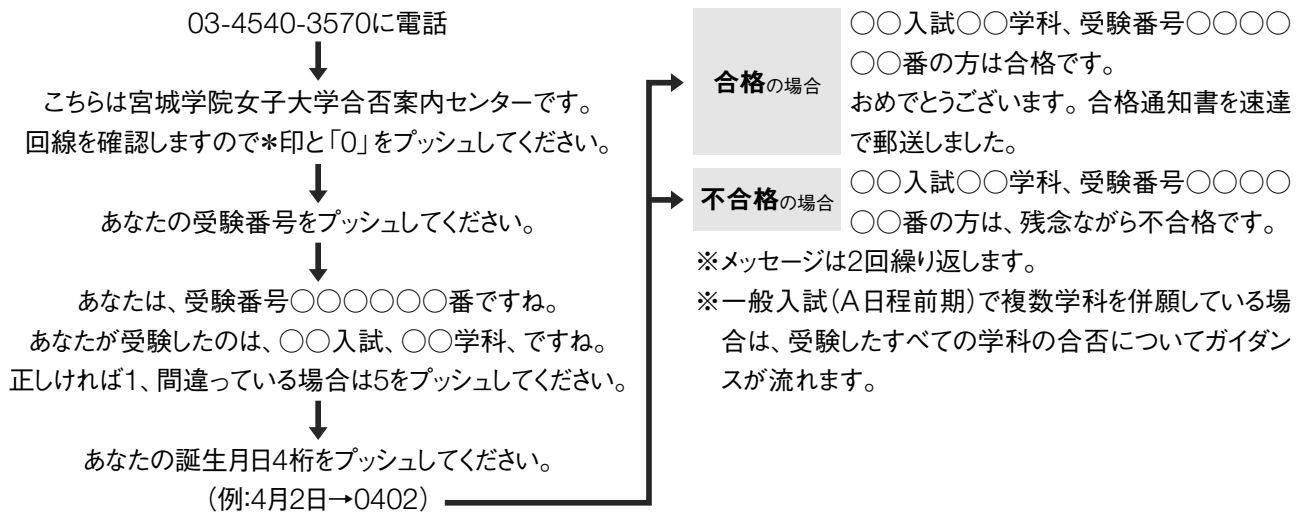
(1) 合否照会システム利用上の注意

- ① 通話および通信には通常の料金がかかります。
- ② 電話による合否照会システムは、家庭用プッシュ式電話・携帯電話・PHSを利用してください。電話機種(内線電話)等の種類によっては利用できない場合があります。その場合は最寄の公衆電話(グリーンまたはグレー)をご利用ください。
- ③ インターネットによる合否照会は、インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン、携帯電話(i-mode・EZweb・Yahoo!ケータイ)から利用できます。
- ④ 発表直後は、電話・アクセスが集中し、回線が混み合い、つながりにくい場合がありますので、時間を置いて再度操作を行ってください。
- ⑤ 合否照会システムの「誤操作」「聞き間違い」などを理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- ⑥ システムを利用できるのは、受験した該当試験合格発表当日の発表予定時間から3日間となっています。
- ⑦ 受験生または受験生以外の方が利用する場合において、操作方法や受験区分、受験番号、合否等の問い合わせについては、一切お答えできませんので、予めご確認ください。
- ⑧ 併願している場合は、それぞれの受験番号ごとに確認してください。

(2) 問い合わせ番号について

本システムをご利用するには、受験番号が必要となります。

(3) 電話による合否確認方法



(4) インターネットによる合否確認方法

- ① <http://www.gouhi.com/mgu/>にアクセスしてください。
- ② 「受験番号」を入力してください。
- ③ 入学試験区分、受験学科を確認してください。
- ④ 「誕生日4桁」を入力してください。
(例:4月2日→0402)
- ⑤ 合否照会結果が表示されます。

(5) 合否照会システム利用可能時間

入試制度	利用開始日(合格発表日)	利用開始時間	利用終了日	利用終了時間
推薦入試	11月19日(木)	13:30	11月21日(土)	24:00
一般入試(A日程前期)	2月 9日(火)	13:30	2月11日(木)	24:00
一般入試(A日程後期)	2月24日(水)	13:30	2月26日(金)	24:00
一般入試(B日程)	3月11日(金)	13:30	3月13日(日)	24:00
大学入試センター試験利用入試(A日程)	2月 9日(火)	13:30	2月11日(木)	24:00
大学入試センター試験利用入試(B日程)	3月11日(金)	13:30	3月13日(日)	24:00
大学入試センター試験利用入試(C日程)	3月23日(水)	13:30	3月25日(金)	24:00

高等学校等コード表

東北地区

「平成28年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験案内」から引用

(1) 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校

Table with columns for school name, code, address, and phone number. Includes schools like 青森県立大学, 盛岡大学, 秋田大学, etc.

Table with columns for school names, codes, and support details. Includes schools like 大曲農業, 男鹿海洋, 雄勝, etc.

(2) 高等学校卒業程度認定試験等、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定、在外教育施設、専修学校の高等課程

Table with columns for school types, codes, and descriptions. Includes categories like 高等学校卒業程度認定試験, 外国の学校等, etc.

副都立大学

納付金額

2016年度納付金額は下表のとおりを予定していますが、変更となる場合があります。決定金額に関しては合格時に送付する入学手続要項をご覧ください。

(注)推薦入試合格者、一般入試(A日程後期)合格者、一般入試(B日程)合格者、および大学入試センター試験利用入試(B日程・C日程)合格者の場合は、入学時納付金は一括納付となります。

2016年度納付金明細表(予定額)

(単位:円)

科 目	現代ビジネス学部			教育学部			生活科学部			学芸学部				
	現代ビジネス学部	教育学部	現代ビジネス学部	教育学部	食品栄養学科	生活文化 デザイン学科	日本文学科	英文学科	人間文化学科	心理行動科学科	音楽科	音楽科	音楽科	
入学金	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	330,000	330,000	330,000	
授業料	378,500	404,000	446,000	404,000	446,000	426,500	356,500	356,500	356,500	378,500	502,000	502,000	502,000	
演奏実技運営費											159,000	159,000	159,000	
実習料	30,000	6,000	6,000	6,000	6,000	12,000	10,000	12,000	12,000	30,000	7,500	7,500	7,500	
楽器使用料											17,500	17,500	17,500	
施設設備資金	95,000	95,000	103,000	95,000	103,000	102,000	91,500	91,500	91,500	95,000	126,500	126,500	126,500	
グループ研修費	10,000	10,000	2,200	10,000	2,200	1,500	1,500	3,500	10,000	10,000	1,300	1,300	1,300	
循環器等検査料	3,300	10,000	3,300	10,000	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	
大学後援会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
学友会費	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	
学会費	3,500	1,500	1,200	1,500	1,200	1,500	4,000	2,500	2,000	3,500	1,300	1,300	1,300	
学生災害掛金	3,300	3,300	3,370	3,300	3,370	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	
計	772,100	778,300	813,570	778,300	813,570	798,600	718,600	721,100	727,100	772,100	1,160,200	1,160,200	1,160,200	
授業料	378,500	404,000	446,000	404,000	446,000	426,500	356,500	356,500	356,500	378,500	502,000	502,000	502,000	
演奏実技運営費											159,000	159,000	159,000	
実習料		6,000	6,000	6,000	6,000			12,000			7,500	7,500	7,500	
楽器使用料											17,500	17,500	17,500	
施設設備資金	95,000	95,000	103,000	95,000	103,000	102,000	91,500	91,500	91,500	95,000	126,500	126,500	126,500	
大学後援会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
計	478,500	510,000	560,000	510,000	560,000	533,500	453,000	465,000	453,000	478,500	817,500	817,500	817,500	
年額合計(一般)	1,250,600	1,288,300	1,373,570	1,288,300	1,373,570	1,332,100	1,171,600	1,186,100	1,180,100	1,250,600	1,977,700	1,977,700	1,977,700	
第一次手続	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	330,000	330,000	330,000	
第二次手続	532,100	538,300	573,570	538,300	573,570	558,600	478,600	481,100	487,100	532,100	830,200	830,200	830,200	
合計(一括)	772,100	778,300	813,570	778,300	813,570	798,600	718,600	721,100	727,100	772,100	1,160,200	1,160,200	1,160,200	
後期(10月)納付金	478,500	510,000	560,000	510,000	560,000	533,500	453,000	465,000	453,000	478,500	817,500	817,500	817,500	
年額納付金合計	1,250,600	1,288,300	1,373,570	1,288,300	1,373,570	1,332,100	1,171,600	1,186,100	1,180,100	1,250,600	1,977,700	1,977,700	1,977,700	

音楽科専門試験要項

推薦入試 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目				
器楽コース	ピアノ	Pf-1	副Pf-1	聴音	視唱	面接*	
	オルガン	Org-1					
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ					Vi, Va-1
		チェロ					Vc-1
		コントラバス					Cb-1
	管楽器	フルート					Fl-1
		オーボエ					Ob-1
		クラリネット					Cl-1
		ファゴット					Fg-1
	ホルン	Hr-1					
声乐コース		Vo-1					
作曲コース		Comp	副Pf-2	聴音			

※志望動機等を確認する面接を行います。(10分程度)

一般入試(A日程前期) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目				
器楽コース	ピアノ	Pf-2	副Pf-1	聴音	視唱	楽典	
	オルガン	Org-1					
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ					Vi, Va-1
		チェロ					Vc-1
		コントラバス					Cb-1
	管楽器	フルート					Fl-1
		オーボエ					Ob-1
		クラリネット					Cl-1
		ファゴット					Fg-1
	ホルン	Hr-1					
声乐コース		Vo-1					
作曲コース		Comp	副Pf-2	聴音			

大学入試センター試験利用入試(A日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-2	副Pf-1	
	オルガン	Org-1		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		Vi, Va-1
		チェロ		Vc-1
		コントラバス		Cb-1
	管楽器	フルート		Fl-1
		オーボエ		Ob-1
		クラリネット		Cl-1
		ファゴット		Fg-1
	ホルン	Hr-1		
声乐コース		Vo-1		
作曲コース		Comp	副Pf-2	

一般入試(B日程)・大学入試センター試験利用入試(B日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-1	副Pf-1	
	オルガン	Org-2		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		Vi, Va-2
		チェロ		Vc-2
		コントラバス		Cb-2
	管楽器	フルート		Fl-2
		オーボエ		Ob-2
		クラリネット		Cl-2
		ファゴット		Fg-2
		ホルン		Hr-2
声楽コース		Vo-2		
作曲コース		Comp	副Pf-2	

大学入試センター試験利用入試(C日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-3	副Pf-1	
	オルガン	Org-2		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		Vi, Va-2
		チェロ		Vc-2
		コントラバス		Cb-2
	管楽器	フルート		Fl-2
		オーボエ		Ob-2
		クラリネット		Cl-2
		ファゴット		Fg-2
		ホルン		Hr-2
声楽コース		Vo-3		
作曲コース		Comp	副Pf-2	

注意事項

**推薦入試、一般入試A, B日程、大学入試センター試験利用入試A, B, C日程
すべてに共通**

※願書提出時の注意

1. 願書提出に当たって、曲目届出用紙に必要事項を記入し提出すること。
2. 願書を提出する際、演奏するすべての曲に関して、楽譜冒頭1頁分のコピーを添付すること。ただし、声楽コースの専攻実技(Vo-1,2,3)を除く。
印刷が明瞭であれば、コピーのサイズ等は自由でよい。なお、受験者氏名は記入しないこと。

※オルガン専攻受験者の練習について

オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合、本学のオルガンで練習時間を与える。
詳細については、受験票発送時に連絡する。

器楽コース

ピアノ専攻

Pf-1	<p>(a) (b)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny : 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig : グラドス・アド・バルナッスム ● Cramer=Bülow : 60練習曲 ● Moszkowski : 15の練習曲 作品72 ● Chopin : 練習曲 作品10(ただしNo.3, No.6は除く) ● Chopin : 練習曲 作品25(ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● L.v.Beethoven(ただし、作品49の1と2、および作品90以降のものは除く) ● J.Haydn ● W.A.Mozart</p>
Pf-2	<p>(a) (b) (c)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny : 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig : グラドス・アド・バルナッスム ● Cramer=Bülow : 60練習曲 ● Moszkowski : 15の練習曲 作品72 ● Chopin : 練習曲 作品10(ただしNo.3, No.6は除く) ● Chopin : 練習曲 作品25(ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記のJ.S.Bachの作品より1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● シンフォニア(3声インヴェンション) ● 「平均律クラヴィーア曲集」第1巻、第2巻の中からフーガのみ</p> <p>(c) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● L.v.Beethoven(ただし、作品49の1と2、および作品90以降のものは除く) ● J.Haydn ● W.A.Mozart</p>
Pf-3	自由曲 : 1曲 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。

オルガン専攻

Org-1	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合 17~18世紀の作曲家のオルガン作品から、次の(a) (b)の各1曲を選択し、演奏すること。 (a) コラール作品 : 1曲 (b) コラール以外の作品 : 1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。 コラールは繰り返しをし、(a) (b) 2曲合わせて10分程度の演奏とすること。</p> <p>②ピアノで受験する場合 J.S.Bach作曲 「平均律クラヴィーア曲集」第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>
Org-2	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合 自由曲 : 1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。</p> <p>②ピアノで受験する場合 J.S.Bach作曲 「平均律クラヴィーア曲集」第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>

弦楽器〔ヴァイオリン・ヴィオラ〕専攻

VI, Va-1	ヴァイオリン専攻
	(a) (b) (c)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 (a) 練習曲：1曲 (b) 小野アンナ「ヴァイオリン音階教本」、「フリーマリー音階教本」、または Carl Flesch “Das Skalensystem für Violine” より、下記(c)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階と分散和音（スラーは上行、下行形それぞれ一弓で弾くこと） (c) 自由曲：1曲
	ヴィオラ専攻
	(a) (b) (c)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。その場合は、ヴァイオリン専攻の課題曲(a) (b) (c)を演奏すること。 (a) 練習曲：1曲 (b) 下記(c)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階（スラーは上行、下行形それぞれ一弓で弾くこと） (c) 自由曲：1曲
VI, Va-2	ヴァイオリン専攻
	自由曲：1曲 暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。
	ヴィオラ専攻
	自由曲：1曲 暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。

弦楽器〔チェロ〕専攻

Vc-1	(a) (b)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 (a) 任意の調で3オクターヴの音階（4音一弓で演奏） (b) 自由曲、または練習曲：1曲
	Vc-2 自由曲、または練習曲：1曲 暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。

弦楽器〔コントラバス〕専攻

Cb-1	(a) (b)を演奏すること。 (a) 長調で2オクターヴの音階を譜例にある形で演奏すること（暗譜で演奏すること）。
	(b) 自由曲、または練習曲：1曲 無伴奏で演奏すること（暗譜の必要はない）。
Cb-2	自由曲、または練習曲：1曲 無伴奏で演奏すること（暗譜の必要はない）。

管楽器〔フルート〕専攻

	(a) (b)を演奏すること。 (a) シンフォニア版「アルテスフルート奏法」第1巻の127頁および128頁より、調号#・b共に4つまでの長音階、および分散和音の中より当日指定する。テンポは♩=80~120とする。 繰り返しは省略すること(暗譜で演奏すること)。
Fl-1	(b) 自由曲、または練習曲：1曲 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。
Fl-2	自由曲、または練習曲：1曲 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。

管楽器〔オーボエ〕専攻

	(a) (b)を演奏すること。 (a) 長短全調の中から当日指定された調で2オクターヴの音階を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 音域が高い場合は、途中で折り返してもよい。
Ob-1	(b) 下記の練習曲集より2曲を選択し、演奏すること。 Ferling: 48 Übungen für Oboe op. 31 Wiedemann: 45 Etüden für Oboe より19番、あるいは25番 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。
Ob-2	下記の練習曲集より2曲を選択し、演奏すること。 Ferling: 48 Übungen für Oboe op. 31 Wiedemann: 45 Etüden für Oboe より19番、あるいは25番 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。

管楽器〔クラリネット〕専攻

	(a) (b)を演奏すること。 (a) Rolf Eichler: Scales for Clarinetより第1番を、当日指定された調で演奏すること(暗譜で演奏すること)。 スラーつき、スラーなしのいずれで演奏するかは当日指定する。
Cl-1	(b) Weber: Concertino für Klarinette und Orchester Es-Dur Op. 26 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。 当日に演奏する個所を指定することがある。
Cl-2	自由曲：1曲 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。 当日に演奏する個所を指定することがある。

管楽器〔ファゴット〕専攻

	(a) (b)を演奏すること。 (a) 長短全調の中から当日指定された調で、2オクターヴの音階をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。
Fg-1	(b) J. Weissenborn: Studies for Bassoon op. 8 Vol. IIのNo.1-35より2曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。
Fg-2	J. Weissenborn: Studies for Bassoon op. 8 Vol. IIのNo.1-35より2曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。

管楽器〔ホルン〕専攻

Hr-1	<p>(a) (b)を演奏すること。</p> <p>(a)6つの調(イ、変ロ、ロ、ハ、変ニ、ニ)の長音階より当日指定された音階を譜例にある形で演奏すること(暗譜で演奏すること)。</p>  <p>(b)W. A. Mozart : Horn Concerto No.3 K447より第1楽章(カデンツァはなし) 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。</p>
Hr-2	<p>W. A Mozart : Horn Concerto No.3 K447より第1楽章(カデンツァはなし) 無伴奏で演奏すること(暗譜の必要はない)。</p>

声楽コース

Vo-1	<p>(a) (b) (c)いずれも暗譜で演奏すること。出願時に伴奏用楽譜も提出すること。サイズはA4版。受験者氏名は記入しないこと。</p> <p>(a)コンコーネ 1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <p>(b)選択課題曲 下記の20曲の中から1曲を選択し、原語で歌うこと。</p> <table border="0" data-bbox="311 1164 1433 1545"> <tr> <td>● G. B. Bassani : Dormi, bella</td> <td>● V. Bellini : Vaga luna, che inargenti</td> </tr> <tr> <td>● A. Caldara : Sebben, crudele</td> <td>● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio</td> </tr> <tr> <td>● S. Donaudy : O del mio amato ben</td> <td>● F. Durante : Vergin, tutto amor</td> </tr> <tr> <td>● F. Gasparini : Caro laccio, dolce nodo</td> <td>● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor</td> </tr> <tr> <td>● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)</td> <td>● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento</td> </tr> <tr> <td>● S. Rosa* : Star vicino ※新説ではL. Mancina</td> <td>● A. Scarlatti : Sento nel core</td> </tr> <tr> <td>● A. Scarlatti : Se tu della mia morte</td> <td>● F. P. Tosti : Rosa</td> </tr> <tr> <td>● J. Brahms : Sonntag</td> <td>● F. Schubert : An die Musik</td> </tr> <tr> <td>● R. Schumann : Die Lotosblume</td> <td>● 中田 章 : 早春賦(1,2番)</td> </tr> <tr> <td>● 成田 為三 : 浜辺の歌(1,2番)</td> <td>● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より</td> </tr> </table> <p>(c)自由曲：1曲 原語で歌うこと。課題曲リストより選択してもよい。ただし、(b)で選択した1曲と重複しないこと。</p>	● G. B. Bassani : Dormi, bella	● V. Bellini : Vaga luna, che inargenti	● A. Caldara : Sebben, crudele	● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio	● S. Donaudy : O del mio amato ben	● F. Durante : Vergin, tutto amor	● F. Gasparini : Caro laccio, dolce nodo	● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor	● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)	● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento	● S. Rosa* : Star vicino ※新説ではL. Mancina	● A. Scarlatti : Sento nel core	● A. Scarlatti : Se tu della mia morte	● F. P. Tosti : Rosa	● J. Brahms : Sonntag	● F. Schubert : An die Musik	● R. Schumann : Die Lotosblume	● 中田 章 : 早春賦(1,2番)	● 成田 為三 : 浜辺の歌(1,2番)	● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より
● G. B. Bassani : Dormi, bella	● V. Bellini : Vaga luna, che inargenti																				
● A. Caldara : Sebben, crudele	● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio																				
● S. Donaudy : O del mio amato ben	● F. Durante : Vergin, tutto amor																				
● F. Gasparini : Caro laccio, dolce nodo	● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor																				
● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga (ariaのみ)	● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento																				
● S. Rosa* : Star vicino ※新説ではL. Mancina	● A. Scarlatti : Sento nel core																				
● A. Scarlatti : Se tu della mia morte	● F. P. Tosti : Rosa																				
● J. Brahms : Sonntag	● F. Schubert : An die Musik																				
● R. Schumann : Die Lotosblume	● 中田 章 : 早春賦(1,2番)																				
● 成田 為三 : 浜辺の歌(1,2番)	● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より																				
Vo-2	<p>(a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。出願時に伴奏用楽譜も提出すること。サイズはA4版。受験者氏名は記入しないこと。</p> <p>(a)コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <p>(b)自由曲：1曲 原語で歌うこと。</p>																				
Vo-3	<p>自由曲：1曲 原語で暗譜のうえ歌うこと。 出願時に伴奏用楽譜も提出すること。サイズはA4版。受験者氏名は記入しないこと。</p>																				

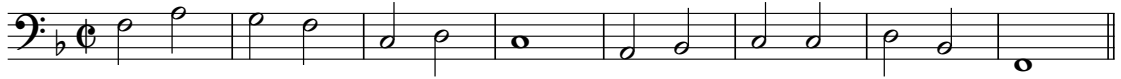
作曲コース

和声課題2題。解答時間は(1)(2)を合わせて120分。

- (1) 転調を含まないバス課題
 (2) 転調を含むバスとソプラノの混合課題

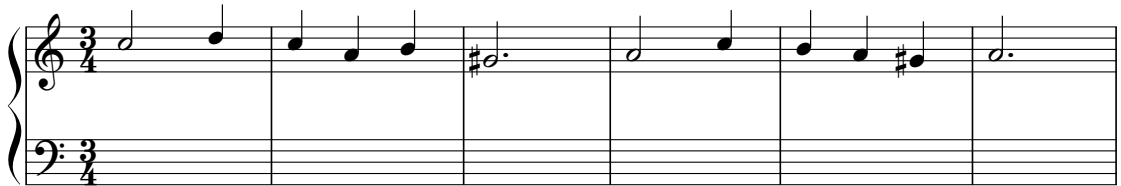
バス課題例

次の旋律をバスとして4声の和声課題を実施しなさい。



ソプラノとバスの混合課題例

それぞれ高音部譜表に書かれた旋律をソプラノ、低音部譜表に書かれた旋律をバスとして4声の和声課題を実施しなさい。



* () で書いてある配置で始めても、別の配置を使ってもどちらでもかまわない。

Comp

共通科目

副科ピアノ

副Pf-1	下記の作曲家によるソナチネ、またはソナタの中から1曲を選択し、第1楽章を演奏すること。 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 L.v.Beethoven, M.Clementi, A.Diabelli, J.L.Dusseck, J.Haydn, F.Kuhlau, W.A.Mozart
副Pf-2	①②のいずれかを選択し、受験すること。 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 ①下記のJ. S. Bachの作品より1曲を選択し、演奏すること。 2声インヴェンション シンフォニア(3声インヴェンション) 「平均律クラヴィーア曲集」第1巻、第2巻よりフーガのみ ②下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、任意の楽章を演奏すること。 L.v.Beethoven, J.Haydn, W.A.Mozart

聴 音

単旋律、および複旋律(2声)を書き取る。

視 唱

①②のいずれかを選択し、階名で歌うこと。固定「ド」唱法、移動「ド」唱法のどちらでもかまわない。

①新曲視唱

当日与えられた、歌詞を伴わない無伴奏の旋律を2曲、初見で歌う。

②コールユーブンゲン

下記の中から、当日指定された曲を2曲歌う。

コールユーブンゲン第1巻 No. 48-51 および No. 56-59

楽 典

基本的な楽典、音楽史の筆記試験を行う。

宮城学院案内図



秋田試験場案内図



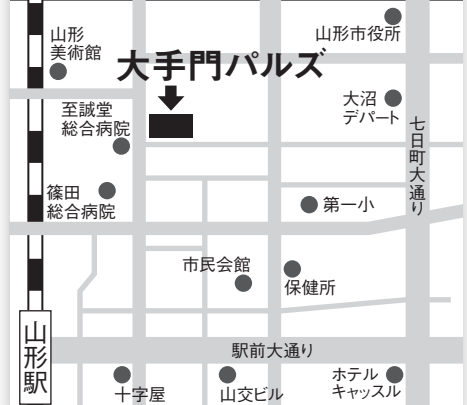
郡山試験場案内図



盛岡試験場案内図



山形試験場案内図



仙台駅から

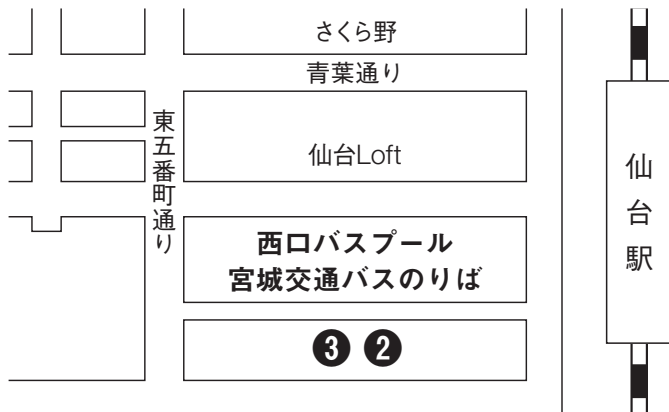
所要時間: 約30分・料金350円

西口バスプール3番

「宮城学院前」行乗場→「宮城学院前」下車

西口バスプール2番

「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」行乗場→
「宮城学院前」下車



地下鉄旭ヶ丘駅から

所要時間: 約10分・料金230円

3番バス停

「東勝山団地経由宮城学院前行」乗車→「宮城学院前」下車

受験時特別配慮について

本学に入学を志願する方で、身体に障がいや疾病等があり、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、出願前に必ず入試広報担当にご相談の上、下記の通り申請してください。

大学入試センター試験の受験に際し特別措置を申請した人も必ず申請してください。

ただし、希望の特別措置のすべてに対応できるとは限りません。

申請期限	各入学試験出願開始日の1ヶ月前まで
申請方法	下記の書類を入試広報担当までお送りください。 ・特別配慮願(本学所定/ホームページからダウンロードできます) ・障がい・疾病の状況がわかるものの写し(医師の診断書など) ・高等学校の所見(高等学校在籍者のみ)
問い合わせ先	宮城学院女子大学 教育研究支援グループ 入試広報担当(022-279-5837)

なお、出願締め切り後、不慮の事故等のために受験上の特別な配慮が生じた場合は、あらかじめ入試広報担当に連絡の上、速やかに申請書類を提出してください。

申請にあたって本学のキャンパス見学を希望する場合も、あらかじめご相談ください。

注意

●この申請内容は、受験上における特別配慮措置のために確認するものであり、試験の合否結果については一切関係しません。

●修学上の配慮については、合格発表後にあらためてご相談ください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがあります。該当する症状がある場合は、必ず入試広報担当までご連絡ください。

受験生ならびに保護者の皆様へ(個人情報保護について)

入学志願票および出願書類に記載された個人情報は、入学試験や入学後の学籍管理等教育運営に使用します。なお、個人情報を使用する際は取り扱いに十分注意し、目的以外には一切使用いたしません。

願書送付・問い合わせ先

〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘九丁目1番1号

宮城学院女子大学

教育研究支援グループ入試広報担当

<http://www.mgu.ac.jp/>
E-mail:nyushi@mgu.ac.jp
TEL.022(279)5837
FAX.022(279)5978

2015年9月